

朝来市創生総合戦略全体像

朝来市創生総合戦略【平成27(2015)年度～31(2019)年度】

人口ビジョン

目指すべき
将来の方向

- ◆2040年に合計特殊出生率2.07を目指します。(現状1.53)
- ◆社会増減ゼロを達成し、さらに2030年以降は50人/年の社会増の達成を目指します。

人口目標

「21世紀中頃の人口をおおむね25,000人」

戦略・アクションプラン

基本理念

シビックプライド(まちへの愛着・誇り)を醸成し、朝来市を担い貢献する「ひと」をつくり、その「ひと」が魅力ある多様な「しごと」をつくり、その「ひと」と「しごと」が、希望を持ち、心豊かな暮らしを営める「まち」をつくり、その「まち」が、「ひと」を呼び込むという好循環の確立を目指します。

3つの基本目標

【ひと】朝来市を担い貢献する人財づくり

【しごと】魅力ある多様な生業の機会づくり

【まち】希望を持ち、心豊かな暮らしを営めるとともに、地域間の連携による特色ある地域づくり

基本的な方向

ふるさと愛の醸成などによるふるさと回帰の促進

ふるさと教育、Uターン支援、多世代同居支援等

新しい人の流れをつくる移住の促進

Iターン支援、定住情報発信等

出会いから子育てまでの切れ目ない支援

出会い・婚活支援、子育て支援等

グローバル人財の育成

人財育成、高校魅力化等

産業振興と雇用促進

地域内経済循環、地域産業創出等

朝来市の強みを活かした観光創生

新たな集客戦略の推進、インバウンド観光への取組等

高付加価値化による農林畜産業の振興

夜久野高原、木質バイオマス発電などを活用した農林業振興等

地域の主体的なまちづくりの推進

協働のまちづくり等

朝来市の魅力発信

シティプロモーションの推進等

広域連携による歴史文化遺産などの活用の推進

日本遺産の認定に向けた取組等

戦略・アクションプランの概要

戦略基本目標・成果目標(平成31年度)

アクションプラン(主な施策・重要業績評価指標(KPI)(平成31年度))

【ひと】朝来市を担い貢献する人財づくり

〈基本的な方向〉

ふるさと愛の醸成などによるふるさと回帰の促進や新しい人の流れをつくる移住を促進するとともに、出会い、出産から子育てまでの切れ目のない支援を行うことによって、朝来市を支える人財を確保・育成します。

〈成果目標〉

- ◆朝来市の支援制度を利用して 転入した人数 128人/年
- ◆安心して子どもを産み育てることができると感じる市民の割合 50.0%

●ふるさと愛の醸成などによるふるさと回帰の促進
(雇用推進事業、若者遠距離通勤者支援事業、多世代同居等支援事業、ふるさと愛醸成事業)

●新しい人の流れをつくる移住の促進
(定住情報発信事業、移住推進支援事業、朝来未来カフェ事業、移住起業家支援事業)

●出会いから子育てまでの切れ目のない支援
(婚活支援事業、こども医療費助成事業、放課後児童対策事業、休日保育事業)

●グローバル人財の育成
(小学生自然体験事業、ふるさと伝統文化伝承事業、高校魅力化事業、人財育成・支援推進事業)

◆家族の世帯員数 2.66人
◆朝来市に誇りや愛着を持つ市民の割合 70.0%

◆移住・定住の相談件数 192件/年
◆起業等相談件数 40件/年

◆婚活イベントによるカップル成立数 48組/年
◆出生数 250人/年

◆社会人になっても朝来市に住みたいと思う生徒の割合 75.0%

【しごと】魅力ある多様な生業の機会づくり

〈基本的な方向〉

朝来市経済成長戦略による取組を推進し経済活性化を図るとともに、「安定したしごと」、「やりがいのあるしごと」づくりを推進します。

〈成果目標〉

- ◆創業件数 20件/年
- ◆市内宿泊者数 132千人/年

●産業振興と雇用促進
(あさごラボ事業、地域産業創出支援事業、ジョブサポあさご事業、地域内経済循環促進事業)

●朝来市の強みを活かした観光創生
(観光創生事業、道の駅施設整備事業)

●高付加価値化による農林畜産業の振興
(夜久野高原活用事業、木質バイオマス発電活用事業)

◆ジョブサポ相談件数 20件/年
◆就業者比率 71.4%

◆観光客入込客数 2,700千人/年
◆滞在人口率 1.93

◆道の駅農産物販売額 340,000千円/年
◆素材生産量 29,362m³/年

【まち】希望を持ち、心豊かな暮らしを営めるとともに、地域間の連携による特色ある地域づくり

〈基本的な方向〉

地域自治協議会や自治会などとの連携・強化を図りながら、地域の主体的なまちづくりを進めるとともに、朝来市の魅力を発信するシティプロモーション戦略を展開します。また、関係市町との広域連携を推進し、地域の活性化を図ります。

〈成果目標〉

- ◆地域自治協議会活動への参画人数 1,500人
- ◆住みやすいと感じる市民の割合 76.0%

●地域の主体的なまちづくりの推進
(地域自治協議会支援事業、市民活動推進事業)

●朝来市の魅力発信
(シティプロモーション推進事業、ポータルサイト構築事業)

●広域連携による歴史文化遺産などの活用の促進
(日本遺産活用事業)

◆地域協働事業数(地域自治協議会への権限移譲事業数) 10事業

◆朝来市に誇りや愛着を持つ市民の割合(再掲) 70.0%

◆伝統文化・歴史遺産が大切にされていると感じる市民の割合 67.0%